事業所名

エンデバー

児童発達支援・放課後等デイサービス支援プログラム

作成日

2025年

3月

18日

法人（事業所）理念		多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援するとともに、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とし、社会福祉事業を行う。					
支援方針		障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適応することができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。また、地域や家庭との結び付きを重視し、市町村、他の指定障害福祉サービス事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。					
営業時間		10時	00分	17時	00分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	○ 健康状態の維持・改善、生活のリズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得等のために、以下の取組を実施する。 ・生活リズムの安定 ・身体的、精神的、社会的訓練 ・身だしなみや整え方 等々					
	運動・感覚	○ 姿勢と運動・動作の基本的技能の向上や身体の移動能力の向上、感覚の特性への対応をはじめ、姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善を図るために、以下の取組を実施する。 ・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動 ・ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動 ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 ・バランスボールでの姿勢保持 等々					
	認知・行動	○ 認知の特性についての理解と対応や適切な行動の習得を図るために、以下の取組を実施する。 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 等々					
	言語 コミュニケーション	○ コミュニケーションの基礎的能力の向上や人との関りによるコミュニケーション能力の獲得・向上を図るために、以下の取組を実施する。 ・文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き 等々					
	人間関係 社会性	○ 遊びを通じた社会性の発達や仲間づくりや人間関係をつくるために、以下の取組を実施する。 ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・役割分担のある遊びなどの協同遊び ・地域施設などへの社会見学 ・イベントなどを通じた地域との交流 等々 ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動					
家族支援		○ 家族からの相談に対する適切な助言等 ○ 障害の特性に配慮した家庭環境の整備			移行支援		○ 保育所・放課後児童クラブへの移行支援をはじめ、ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備
地域支援・地域連携		○ 地域や家庭との結び付きを重視した、市町村、他の指定障害福祉サービス事業者等との密接な連携による支援			職員の質の向上		○ 事業所内研修の実施 ○ 外部研修への参加
主な行事等		○ 節分や夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等の季節に合わせた行事の実施 ○ 外出等のレクリエーションのリエーションの実施					